

令和4年度総合防災訓練をゆりが丘・みどり台地区 で実施します

1. 目的

この訓練は、宮城県沖地震や東日本大震災による大きな被害を教訓にして、自助・共助・公助による訓練を実施することにより、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ることを目的とします。

今回、市西部の高台にある団地、ゆりが丘・みどり台地区を会場とすることから住民等の避難訓練、安否確認訓練等のほか、土砂災害を想定し土砂に埋もれた家屋、車両からの救出訓練、校舎を使用し高所からの救出訓練を消防、宮城県防災航空隊、自衛隊のほか、災害時応援協定を有効活用し訓練を実施します。

訓練を通じて、災害時において防災関係機関・各種団体及び地域住民が一体となり、迅速かつ的確な災害応急活動が実施できるよう相互の協力体制の確立を図ることを目指します。

2. 日時

令和4年6月18日（土） 午前8時30分～午前11時50分

3. 会場

名取市ゆりが丘・みどり台地区（名取市立ゆりが丘小学校）

4. 発災想定

令和4年6月18日午前8時30分、宮城県を震源とする地震が発生、市内で震度6強の揺れを観測、その後も断続的に強い余震が観測される。

この地震により市西部、特にゆりが丘地区・みどり台地区を中心に家屋が倒壊、がけ崩れ等の土砂災害が発生している模様。市内全域では停電、電話の不通、断水等が発生している。市は避難指示を発令し、住民はゆりが丘小学校に避難が必要な状況となった。

なお、前日までの長雨と余震により土砂災害の被害拡大が危惧される。津波の発生は無し。

【問い合わせ】

総務部防災安全課防災係 訓練担当：佐藤

電話：022-724-7166